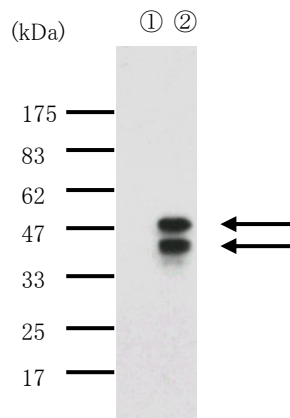


抗 マウス MOK protein kinase ポリクローナル抗体

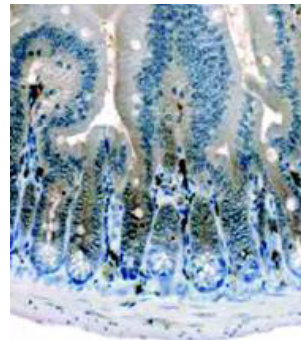
容量	25 μ g (100 μ L/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロッカー(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	-20 $^{\circ}$ C以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は4 $^{\circ}$ Cで保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	マウス MOK protein kinase の C 末端部分 111 アミノ酸を含むリコンビナントタンパクを免疫して得られたウサギの抗血清より、抗原アフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	ウエスタンブロッティング:0.05~0.2 μ g/mL 免疫組織染色:0.5~2 μ g/mL



ウエスタンブロッティング

Sample : COS7 細胞の粗抽出液

- ① control
- ② MOK protein kinase 導入



免疫組織染色

Sample : マウス小腸

提供 : 京都大学大学院
生命科学研究所 多細胞体構築学
西田 栄介 先生
宮田 愛彦 先生

理化学研究所
発生・再生科学総合研究センター
神経分化・再生研究チーム
上坂 敏弘 先生

抗 マウス MOK protein kinase ポリクローナル抗体

【参考文献】

1. Miyata Y. et al. : Biochem Biophys Res Commun. 1999 Dec 20;266(2):291-5
2. Miyata Y. et al. : J Biol Chem. 2001 Jun 15;276(24):21841-8
3. Miyata Y. et al. : Genes Cells. 1999 May;4(5):299-309
4. Gaugler B. et al. : Immunogenetics. 1996;44(5):323-30
5. Berman SA. et al. : Curr Biol. 2003 Jul 1;13(13):1145-9
6. Miyata Y. et al. : Mol Cell Biol. 2004 May;24(9):4065-74

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp